

令和5年度9月補正予算（案）の概要

1. 予算編成の考え方

- **令和5年梅雨前線豪雨等**で被害を受けた施設等における**迅速な災害復旧を実施**
- **原油・物価高騰**が続いている現下の状況に鑑み、価格転嫁が困難な業種に対し、上半期に限り実施している**光熱費等への支援**について、**激変緩和措置**として、**緊急的に当面3ヵ月（10月～12月）の支援を継続**
- **観光振興、公共交通の維持、女性活躍の推進、県民の安全・安心のための基盤整備**などに必要な予算を計上

2. 予算の規模等

一般会計9月補正予算額

209億9,036万円

〈一般会計〉

（単位：百万円）

区 分	金 額	財 源 内 訳			
		国支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	638,915	70,146	42,754	124,291	401,723
補正予定額	20,990	9,365	6,921	2,685	2,019
合 計	659,905	79,511	49,676	126,976	403,742

I 令和5年梅雨前線豪雨等の災害復旧への対応

災害復旧対応経費計 131億9,257万円

① 災害公共事業費の拡充 119億2,800万円

昭和50年以降過去最大規模

国庫補助を受けて行う土木公共施設、農地農業用施設等の災害復旧工事

② 県単独の災害復旧（「災害対応・未然防止枠」の創設） 10億円

災害対応としては平成20年以降過去最大規模

県単独で行う土木公共施設、農地農業用施設等の災害復旧工事

※ 今回の災害における小規模な農業用施設の被害について、対象要件を緩和

(複数被災箇所を同一箇所としてとらえる対象範囲を300m以内から500m以内に拡充)

③ 県立学校施設の災害復旧 9,560万円

7月12日からの大雨により被災した県立学校施設の災害復旧工事

④ 県民公園施設の災害復旧 6,020万円

7月12日からの大雨により被災した県民公園施設の災害復旧工事



白岩川の護岸欠損(立山町白岩地区)



農地への土砂流入(富山市外輪野地区)

I 令和5年梅雨前線豪雨等の災害復旧への対応

⑤ 上市カヌー競技場の災害復旧 400万円

6月28日の大雨により被災した上市カヌー競技場ゴール設備の災害復旧工事

⑥ 国指定史跡小杉丸山遺跡の災害復旧 130万円

7月12日から大雨により被災した国指定史跡小杉丸山遺跡内の道路法面の災害復旧工事

⑦ 社会福祉施設の災害復旧支援 472万円

7月12日から大雨により被災した社会福祉施設の災害復旧経費を支援

⑧ 上市川第三発電所取水堰外排砂工事【電気事業会計】 9,500万円

6月28日の大雨により、取水堰及び放水口周辺に流入した土砂を排出する工事

⑨ 災害弔慰金の支給 375万円

7月12日から大雨により亡くなられた方の遺族に対し、弔慰金を支給



上市川第三発電所小又川
取水堰に流入した土砂

Ⅱ 原油・物価高騰対策

原油・物価高騰対策経費計 28億8,549万円

① 高齢者施設に対する物価高騰対策緊急支援事業 1億2,000万円

高齢者施設に対し、激変緩和措置として光熱費等の高騰分を緊急的に支援

② 障害福祉施設に対する物価高騰対策緊急支援事業 2,620万円

障害福祉施設に対し、激変緩和措置として光熱費等の高騰分を緊急的に支援

③ こども関連施設に対する物価高騰対策緊急支援事業 1,820万円

保育施設及び児童養護施設等に対し、激変緩和措置として光熱費等の高騰分を緊急的に支援

④ 医療機関等に対する物価高騰対策緊急支援事業 1億4,020万円

医療機関等に対し、激変緩和措置として光熱費等の高騰分を緊急的に支援



医療機関(イメージ)

Ⅱ 原油・物価高騰対策

⑤ 畜産農家等に対する物価高騰対策緊急支援事業 4,763万円

配合飼料価格や自給飼料の生産資材経費の高騰の影響を受ける畜産農家や、電気料金高騰の影響を受ける食肉流通施設に対し、激変緩和措置として緊急的に支援

⑥ 林業・木材産業事業者等に対する物価高騰対策緊急支援事業 1,230万円

林業・木材産業事業者及びきのこ生産者に対し、激変緩和措置として電気料金の高騰分を緊急的に支援

⑦ 漁業者等に対する物価高騰対策緊急支援事業 340万円

製氷事業や冷凍冷蔵保管事業を実施する漁協に対し、激変緩和措置として電気料金の高騰分を緊急的に支援

⑧ 私立高校等に対する物価高騰対策緊急支援事業 184万円

私立高等学校等(幼・小・中・高)に対し、激変緩和措置として光熱費等の高騰分を緊急的に支援

⑨ 県融資制度「ビヨンドコロナ応援資金」の新規融資枠の拡充 25億1,500万円

原材料及びエネルギー価格の高騰等により厳しい経営状況にある中小企業の資金繰りを支援するため、金融機関の伴走支援を要件とした融資「ビヨンドコロナ応援資金」の新規融資枠を拡充(500億円→600億円)するとともに、保証料に対する補助金を増額



畜産農家(イメージ)



Ⅲ 観光振興、公共交通の維持、女性活躍の推進など

観光の振興

① 立山博物館を中核とした文化観光拠点計画の推進 2,893万円

文化観光拠点計画の認定を受け、立山エリアにおける文化観光を推進し観光誘客と地域活性化を図るため、拠点施設である立山博物館の情報発信や展示の磨き上げを実施



立山博物館(展示館)

② 開業直前！冬の北陸旅キャンペーン事業 800万円

北陸三県が連携し、冬の北陸旅を促す共同告知を展開するとともに、SNS投稿キャンペーンを実施

③ 廃屋等撤去観光地景観改善支援事業 1,814万円

県内観光地の魅力を高めるため、地域の観光まちづくりの取組みと連携した廃屋等の撤去に対し、国や地元市町村と一体となって支援

④ 関西圏情報発信拠点整備推進事業 <R⑥～R⑩債務負担行為設定6,700万円>

北陸三県で連携した関西圏情報発信拠点の開設に向けた賃貸借契約の締結



関西圏情報発信拠点(イメージ)

Ⅲ 観光振興、公共交通の維持、女性活躍の推進など

アウトバウンドの需要喚起、国際交流の推進

① 台湾サイクリングコース相互交流推進事業 620万円

富山湾岸サイクリングコースと台湾のサイクリングコースとの友好協定締結に向けた準備と台湾で開催される国際サイクリングイベントへの出展を通じ、自転車を活用した相互交流を促進

② 台北便アウトバウンド利用促進事業 980万円

富山・台北便の定期便再開に向け、台湾へのアウトバウンドの旅客需要を喚起するためのイベント開催のほか、秋の臨時便の旅客確保に向けた支援を実施

③ 日韓観光振興促進事業 450万円

日韓の観光当局や観光関係団体等が一堂に集う交流会を開催するにあたり、本県の魅力等のPRを実施

④ 富山県・江原特別自治道交流30周年記念事業 220万円

富山県と韓国江原特別自治道の交流30周年を記念した訪問団の派遣及び受入れ

⑤ パスポート取得促進事業 1,000万円

国際線の運航再開に対応し、県民のパスポートの取得を促進するとともに、富山空港の利用を図るため、パスポート取得費用の半額を助成



台北臨時便



パスポート取得(イメージ)

Ⅲ 観光振興、公共交通の維持、女性活躍の推進など

公共交通の維持、2024年問題への対応

①公共交通維持確保・活性化支援事業 2,399万円

厳しい経営状況にある公共交通の運行の維持・確保や利用回復、2024年問題を踏まえた人材確保などへの取組みについて、国と協調して支援

②公共交通女性活躍推進事業 200万円

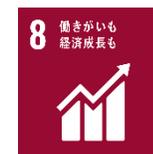
公共交通事業者における女性活躍を推進するため、男女別トイレや仮眠室・休憩室・シャワールーム等の環境整備に対して支援

③伏木富山港利用促進事業（トライアル輸送補助金） 200万円

本年5月に就航した海外にもつながる内航フィーダー航路について、物流の2024年問題に備えたモーダルシフトにも資することから、試験的に当該航路を国内輸送に利用する事業者を新たに支援



鉄軌道／路線バス



Ⅲ 観光振興、公共交通の維持、女性活躍の推進など

女性活躍の推進、子育て支援など

①「大学生×女性管理職の本音トーク」事業 200万円

学生自身のキャリアデザインについて考えてもらうため、県外大学に進学した1～2年生を対象に県内企業の女性管理職との座談会を開催

②こども総合サポートプラザ（仮称）の整備に係る実施設計 940万円

こどもに関する相談機関を集約する拠点（こども総合サポートプラザ（仮称））の整備に係る実施設計

③富山県武道館の整備に係る基本設計 241万円

<R⑥債務負担行為設定7,213万円>

改定した富山県武道館整備基本計画に基づき、基本設計を実施



こども総合サポートプラザ
整備予定地（CiCビル）



IV 県民の安全・安心のための基盤整備

警察施設等の基盤整備

① 砺波エリア新警察署整備に係る調査 1,269万円

砺波エリア新警察署整備に係る用地取得のため、建設予定地（砺波市苗加地内）の土地鑑定、土地測量及び物件移転補償の調査を実施

② 初動警察活動高度化事業 737万円

警察官の安全が脅かされる現場において、初動対応を強化し、警察官の生命を守りつつ状況を把握するため、ドローンを配備

③ 交通安全施設（信号機）の新設・改良 5,000万円

信号制御機の老朽化対策（減耗更新）を集中的に実施するとともに、通学路の信号灯器を新設（増灯）

④ 性暴力被害ワンストップ支援センターとやま運営事業 230万円

ワンストップ支援センター周知のための効果的なSNS広報を実施



ドローン（イメージ）

IV 県民の安全・安心のための基盤整備

その他の取組み

① 公共事業の拡充 18億248万円

道路事業、河川・海岸事業、街路事業など公共事業の拡充

② 県単独の道路橋りょう整備、河川・海岸整備等 23億円

自然災害対策や通学路の交通安全対策など安全・安心な県土づくり、地域の生活基盤の整備等

③ 工事等事業管理システムの再構築に伴う基本設計業務 2,000万円

<R⑥ 債務負担行為設定3,200万円>

土木部、農林水産部等の工事・委託業務の施行・入札・支払等に係る書類作成やデータ管理を行う「工事等事業管理システム」の再構築のための基本設計



通学路安全対策の事例
(歩道整備)